

議事要旨

1. 会合名	金融経済教育を推進する研究会（第3期 第1回）
2. 日 時	平成29年9月24日(日)13:00～15:00
3. 議 案	1. 次期学習指導要領をめぐる動きについて 2. 教科書会社に提供する情報について 3. 教員免許状更新講習のコンテンツ制作について 4. その他
4. 主な内容	1. 次期学習指導要領をめぐる動きについて 事務局から、学習指導要領改訂のスケジュール、中学校の次期学習指導要領における金融経済教育に関係する記述の概要及び本年5月、本研究会委員等の協力を得て実施した教科書会社向け説明会の模様について報告があった。 また、本年度中に文部科学省から公表される予定の高等学校学習指導要領案のパブリック・コメントに対し、本研究会でとりまとめた「中学校・高等における金融経済教育のさらなる拡充に向けた要望書」の趣旨を踏まえ、事務局から意見書を提出するとの報告があった。 2. 教科書会社に提供する情報について 中学校の次期学習指導要領において、金融経済教育に関する内容が拡充されたことを踏まえ、それらの内容が教科書に十分反映されるよう、教科書会社に提供する情報について検討した。本件については、本日の議論に加え、委員からメール等により追加の意見等を求めたうえで、事務局においてさらに整理することとされた。 (主な意見等) ・教科書会社に対しては、具体的な記述を提示するのではなく、記述の視点やヒントを提供するのが適当ではないか。 ・今回の学習指導要領の改訂で新たに入ったテーマについて、生徒に興味・関心をもってもらうようなきっかけを提供することが大事であるので、最新の話題や身近な事例を取り入れてはどうか。 ・保険等他の事項とのバランスもあるので、最低限押さえるべき内容を示す必要がある。 ・持続可能な社会づくりのための意思決定の1つとして投資があることを理解させることが大事である。 ・起業については、成功事例を示してどうか。また、キャリア教育で扱うと、「総合的な学習の時間」での利用にも広がるのではないか。 ・キャリアと収入との関連についてのデータを入れてはどうか。 ・財務諸表に関しては、企業経営の公正性、透明性が求められているとの観点から教える必要がある。 ・ジュニアNISAについては、教科書本文への記載は難しいかもしれないが、コラムや資料集で取り上げてもらうことはできるかもしれない。 3. 教員免許状更新講習のコンテンツ制作について 事務局から、本研究会委員の協力を得て、小・中・高等学校の教員に10年ごとの受講が義務付けられている教員免許状更新講習のeラーニングによるコンテンツ「子どもたちに伝えたい金融リテラシー入門 ～知って役立つおカネとの関わり方～」を制作し、来る10月2日から開講することになったとの報告があった。 4. その他 次の事項について、委員から問題意識が示された。 (1)消費者教育推進法見直しへの対応について (2)教員の金融・経済に関する専門性を高める方策について

以 上